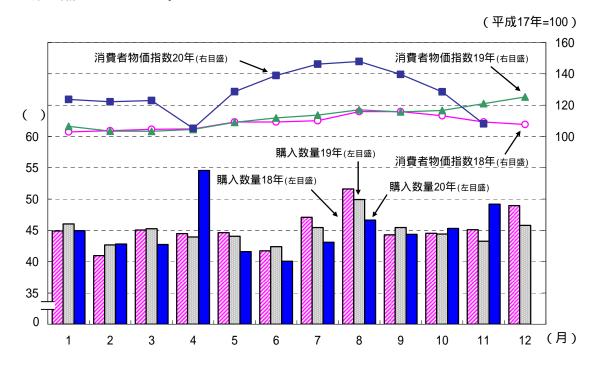
平成 20 年 12 月 26 日 総 務 省 統 計 局

原油関連品目の購入数量及び消費者物価指数の推移

1 ガソリン

平成 20 年 11 月は ,価格が前月より低下したこともあり ,購入数量は前年同月に比べ 2 か月連続の増加となっている。



購入数量()

	1月	2月	3 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
平 成 18 年	44.909	40.958	45.059	44.486	44.626	41.730	47.081	51.613	44.282	44.520	45.108	48.961
平 成 19 年	46.011	42.670	45.243	43.922	44.046	42.395	45.440	49.923	45.459	44.395	43.253	45.785
平成 20 年	44.956	42.820	42.751	54.552	41.588	40.050	43.086	46.648	44.349	45.296	49.182	

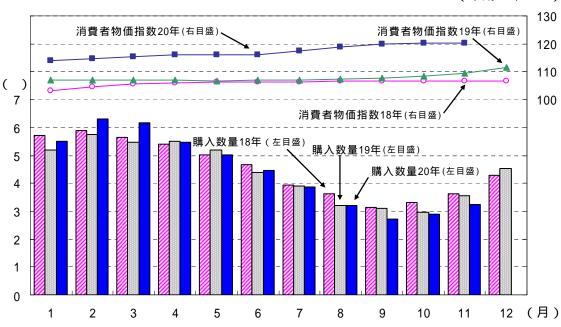
消費者物価指数(平成17年=100)

	1月	2月	3 月	4 月	5 月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
平成 18 年	102.9	103.7	104.6	104.8	109.2	109.2	110.0	115.9	115.9	113.2	109.2	107.6
平成 19 年	106.5	103.4	103.3	104.5	109.0	111.8	113.6	117.0	115.7	116.6	121.0	125.2
平成 20 年	123.6	122.2	122.9	105.2	128.6	138.9	146.2	147.9	139.6	128.5	108.0	

2 プロパンガス

平成 20 年 11 月は ,価格が前月と同水準となったものの ,前年同月より高い水準で推移していることもあり ,購入数量は前年同月に比べ 5 か月連続の減少となっている。

(平成17年=100)



購入数量()

	1月	2月	3 月	4 月	5 月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月
平 成 18 年	5.724	5.878	5.631	5.416	5.001	4.668	3.944	3.624	3.137	3.301	3.611	4.279
平成 19 年	5.205	5.751	5.474	5.501	5.205	4.381	3.908	3.206	3.100	2.974	3.566	4.525
平成 20 年	5.498	6.292	6.150	5.463	5.015	4.455	3.871	3.201	2.713	2.883	3.228	

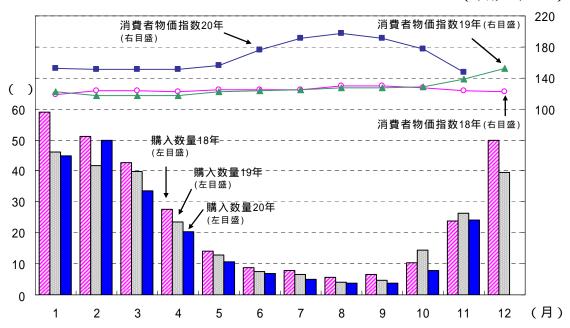
消費者物価指数(平成17年=100)

	1月	2月	3月	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
平成 18 年	103.1	104.4	105.6	106.0	106.4	106.4	106.4	106.5	106.6	106.8	106.8	106.8
平成 19 年	106.9	106.9	106.9	106.9	106.8	106.9	107.0	107.4	107.7	108.3	109.4	111.4
平成 20 年	113.8	114.8	115.3	115.9	116.0	116.2	117.3	119.0	119.9	120.2	120.2	

3 灯油

平成 20 年 11 月は ,価格が前月より低下したものの ,購入数量は前年同月に比べ 9 か月連続の減少となっている。

(平成17年=100)



購入数量()

	1月	2月	3 月	4 月	5 月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
平 成 18 年	58.861	51.010	42.681	27.518	14.037	8.831	7.951	5.763	6.714	10.303	23.677	50.008
平成 19 年	46.021	41.839	39.729	23.508	12.742	7.481	6.455	4.144	4.848	14.364	26.443	39.445
平 成 20 年	44.687	49.882	33.401	20.246	10.812	6.939	5.132	3.782	3.644	7.801	24.053	<u> </u>

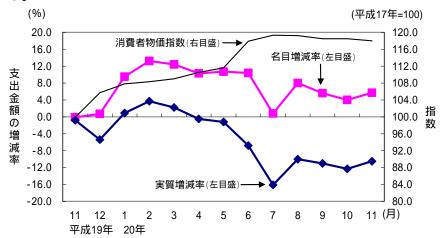
消費者物価指数(平成17年=100)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月
平 成 18 年	118.2	123.9	122.8	122.0	124.7	125.1	125.1	129.6	130.1	127.8	123.7	122.4
平 成 19 年	121.8	117.7	116.8	117.4	122.2	123.6	124.8	127.5	127.3	128.3	138.4	151.8
平成 20 年	152.1	150.7	150.9	150.9	155.9	175.7	191.2	197.3	191.3	177.8	146.8	<u> </u>

価格が上昇した主な品目の対前年同月増減率の推移

食パン

平成 20 年 11 月は ,前月より減少幅は縮小したものの , 8 か月連続の実質減少となっている。

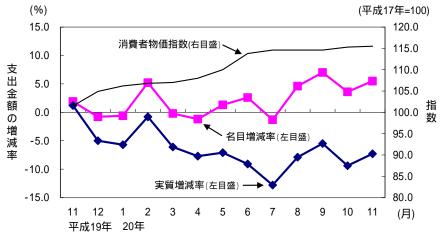


	平成19年	平成20年	
	11月 12月	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月	11月
名 目 増 減 率 (%)	-0.1 0.7	9.5 13.2 12.4 10.3 10.7 10.4 0.8 8.0 5.6 4.0	5.7
実 質 増 減 率 (%)	-0.8 -5.4	0.9 3.7 2.2 -0.5 -1.2 -6.8 -16.1 -10.0 -11.0 -12.3	-10.5
消費者物価指数	99.9 105.7	107.8 108.3 109.0 110.5 111.6 117.9 119.3 119.2 118.5 118.5	118.0

(注) 食パンの増減率の実質化には、消費者物価指数(食パン)を用いた。

他のパン

平成 20 年 11 月は,前月より減少幅は縮小したものの,12 か月連続の実質減少となっている。

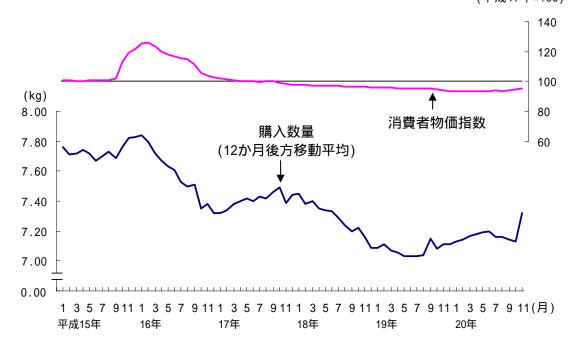


						平成19	年	平成20	年									
	夕日 増 減 蛟 (0)				11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	
名	目	増	減	率	(%)	1.9	-0.8	-0.6	5.2	-0.2	-1.2	1.3	2.6	-1.3	4.6	7.0	3.6	5.5
実	質	増	減	率	(%)	1.2	-5.0	-5.7	-0.8	-6.1	-7.7	-7.1	-9.1	-12.8	-7.9	-5.5	-9.4	-7.3
消	費	者	物(価	指数	101.5	104.9	106.2	106.8	107.0	108.0	110.0	113.8	114.6	114.6	114.6	115.3	115.5

<参考1>

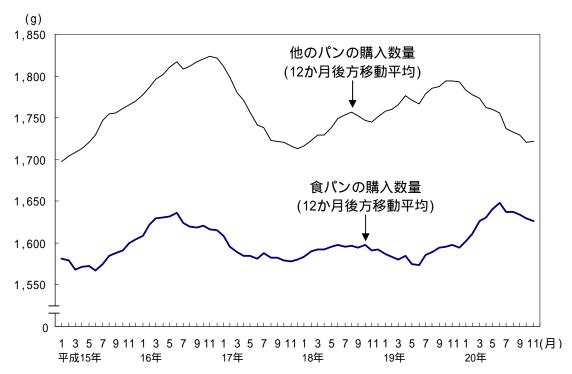
1 米

米の購入数量は,平成20年7月以降減少したものの,20年11月は増加している。 (平成17年=100)



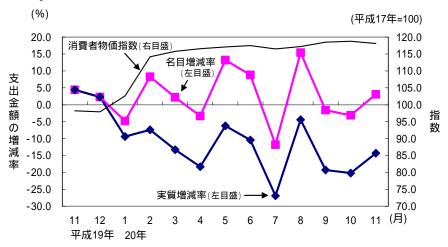
2 食パン及び他のパン

他のパンの購入数量は,平成19年12月以降減少傾向にある。また,食パンの購入数量は,平成19年7月以降増加傾向にあったが,20年7月以降減少している。



カップめん

平成 20 年 11 月は,前月より減少幅は縮小したものの,11 か月連続の実質減少となっている。

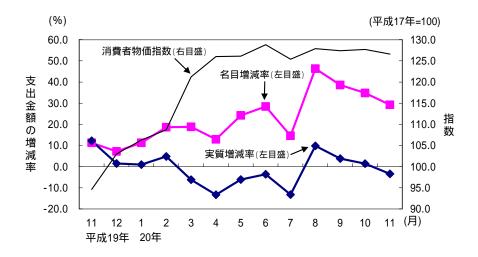


	平成19年	平成20年				
	11月 12月	1月 2月	3月 4月	5月 6月	7月 8月	9月 10月 11月
名 目 増 減 率 (%)	4.4 2.3	-4.8 8.3	2.2 -3.3	13.2 8.8	-11.8 15.4	-1.6 -3.1 3.1
実 質 増 減 率 (%)	4.4 2.3	-9.4 -7.4	-13.3 -18.3	-6.2 -10.4	-26.9 -4.4	-19.3 -20.2 -14.3
消費者物価指数	98.2 97.9	102.6 114.2	115.8 116.6	117.1 117.5	116.5 117.2	118.5 118.8 118.1

(注) カップめんの増減率の実質化には,消費者物価指数(即席めん)を用いた。

スパゲッティ

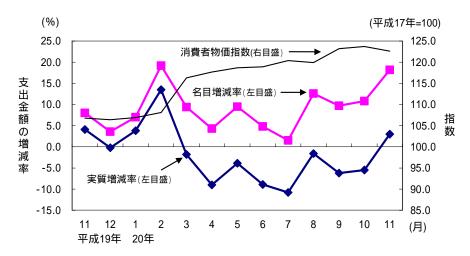
平成20年11月は 実質増加から減少に転じ、4か月ぶりの実質減少となっている。



Z	平成19年	平成20年				
	11月 12月	1月 2月 :	3月 4月	5月 6月	7月 8月	9月 10月 11月
名 目 増 減 率 (%)	11.3 7.2	11.3 18.6	18.8 12.9	24.2 28.4	14.6 46.3	38.6 34.8 29.2
実 質 増 減 率 (%)	12.2 1.5	1.0 4.8	-6.2 -13.3	-6.1 -3.6	-13.2 9.8	3.8 1.4 -3.4
消費者物価指数	94.6 103.0	106.3 108.7 1	121.2 126.0	126.1 128.8	125.4 127.9	127.4 127.7 126.6

⁽注) スパゲッティの増減率の実質化には,消費者物価指数(スパゲッティ)を用いた。

チーズ 平成20年11月は、価格が前月より低下したことなどから、実質増加となっている。

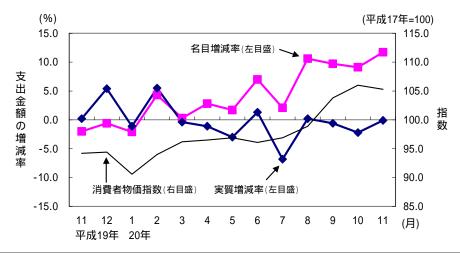


-					平成19	年	平成20	年									
	夕日 増 減 家 (04				11 月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
名	目	増	減	率 (%)	8.0	3.6	7.0	19.2	9.4	4.3	9.5	4.8	1.5	12.6	9.7	10.8	18.2
実	質	増	減	率 (%)	4.1	-0.2	3.8	13.5	-1.8	-9.0	-3.9	-8.9	-10.8	-1.6	-6.2	-5.5	3.0
消	費	者	物(西 指 数	106.8	106.4	106.9	108.1	116.3	117.7	118.7	118.9	120.4	119.9	123.2	123.7	122.6

(注) チーズの増減率の実質化には、消費者物価指数(チーズ及びチーズ(輸入品))を用いた。

卵

平成 20 年 11 月は ,前月より減少幅は縮小したものの , 3 か月連続の実質減少となっている。

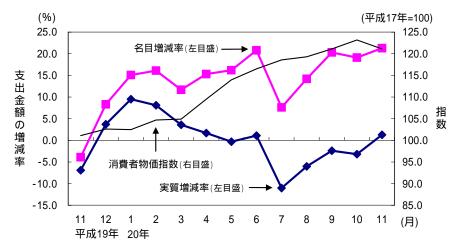


					平成19	年	平成20	年									
	7 D HA Set 157 (0)				11 月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月
名	目	増	減	率 (%)	-2.0	-0.6	-2.1	4.3	0.3	2.8	1.7	7.0	2.1	10.6	9.7	9.1	11.7
実	質	増	減	率 (%)	0.2	5.4	-1.1	5.5	-0.4	-1.1	-3.0	1.3	-6.8	0.2	-0.6	-2.2	-0.1
消	費	者	物(西 指 数	94.2	94.4	90.6	94.0	96.2	96.5	96.9	96.1	96.9	98.9	103.8	106.0	105.3

⁽注) 卵の増減率の実質化には,消費者物価指数(卵)を用いた。

食用油

平成20年11月は、価格が前月より低下したことなどから、実質増加となっている。



			平成19年		平成20	平成20年											
					11 月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
名	目	増	減	率 (%)	-3.9	8.3	15.1	16.1	11.7	15.3	16.2	20.8	7.6	14.2	20.3	19.1	21.3
実	質	増	減	率 (%)	-6.9	3.7	9.5	8.1	3.6	1.7	-0.3	1.1	-11.0	-6.0	-2.4	-3.2	1.3
消	費	者	物(西 指 数	101.1	102.6	102.5	104.7	104.9	109.5	114.0	116.5	118.6	119.3	121.1	123.2	121.1

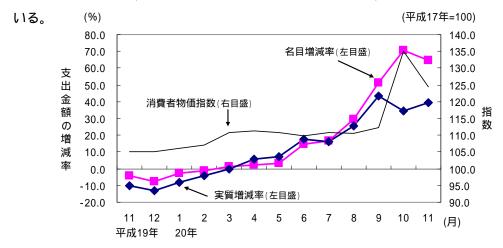
⁽注) 食用油の増減率の実質化には,消費者物価指数(食用油)を用いた。

<参考2>

バナナ

(1) 対前年同月増減率及び消費者物価指数の推移

平成 20 年 11 月は, 価格が前月より低下したことなどから, 8 か月連続の実質増加となって

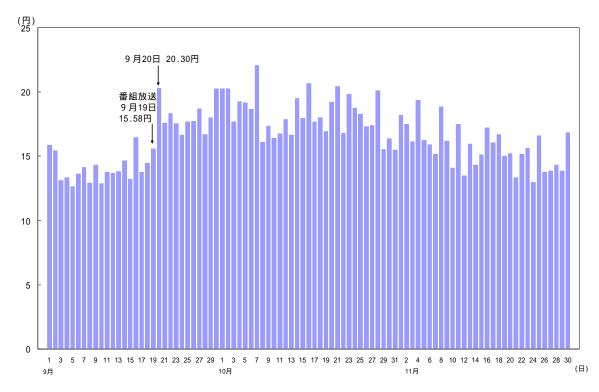


平成	平成19年		平成20年										
11 月	12 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	
名 目 増 減 率 (%) -4.	-7.8	-2.6	-1.4	1.4	2.3	3.3	14.9	16.7	29.6	51.1	70.7	64.9	
実 質 増 減 率 (%) -10.	-13.2	-8.3	-4.2	-0.2	5.5	7.4	17.4	16.1	25.6	43.4	34.5	39.5	
消費者物価指数105.	2 105.1	106.1	107.2	110.7	111.4	110.7	109.8	110.7	110.6	112.4	135.0	124.3	

(注) バナナの増減率の実質化には,消費者物価指数(バナナ)を用いた。

(2) 平成20年9月から11月の日別名目支出金額の推移

バナナに関するテレビ番組の放送があった平成 20 年 9 月 19 日は 15.58 円であったが ,翌日には 20.30 円に増加した。10 月も番組放送以前に比べて引き続き高い水準で推移したものの , 11 月は前月に比べ低い水準で推移している。

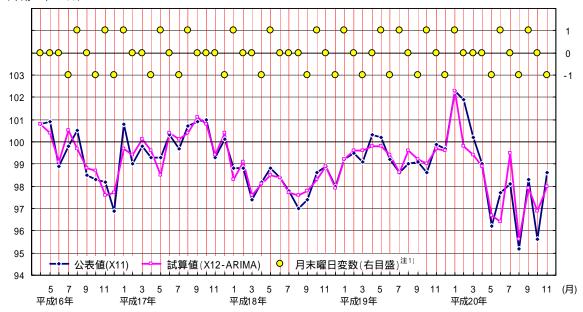


平成 20 年 12 月 26 日 総 務 省 統 計 局

月末の曜日などの変動の要因を含めた季節調整値

図表1 消費支出(除〈住居等)(季節調整済実質指数)





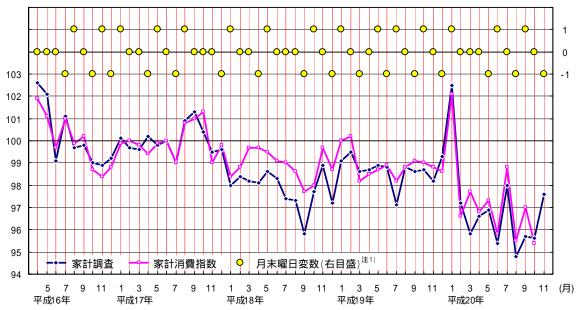
	平成19年		平成20年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
公表値 ^{注2)}	99.9	99.7	102.3	101.9	100.2	99.0	96.2	97.7	98.0	95.2	98.3	95.6	98.6
対前月変化率(%)	1.3	-0.2	2.6	-0.4	-1.7	-1.2	-2.8	1.6	0.3	-2.9	3.3	-2.7	3.1
試算值 ^{注3)}	99.7	99.6	102.3	99.8	99.4	98.9	96.7	96.4	99.5	95.6	97.9	96.9	98.0
対前月変化率(%)	0.7	-0.1	2.7	-2.4	-0.4	-0.5	-2.2	-0.3	3.2	-3.9	2.4	-1.0	1.1

- -1 月末に金融機関が休み(土・日曜日,その他の休日)で翌月口座引落としとなる月
- 1 前月の月末に金融機関が休みで今月の口座引落としとなる月
- 0 月末の曜日の影響がない、あるいは前月今月ともに口座引落としが翌月となる月
- 注2) 季節調整の方法は,センサス局法(X12-ARIMAの X11 デフォルト,管理限界 2 ~3)を用いています。季節指数(季節調整値 = 原数値/季節指数)の推定に使用したデータの期間は平成12年1月~19年12月で,20年1月以降は,予測(延長)季節指数を使用しています。
- 注3) 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMA Ver.0.3, 詳細は「家計調査の結果を見る際のポイントNo.11」(参考1)試算に用いたスペックファイルを参照してください)を用いており、うるう年(4年周期)、月末の曜日(28年周期)、曜日(7日周期)などの変動の要因を含めています。推定の期間は平成12年1月~19年12月で、20年1月以降は、予測(延長)季節指数を使用しています。

注1) 月末の曜日を回帰変数として以下のとおり指定しました。

図表2 家計調査及び家計消費指数注4)の消費支出(季節調整済実質指数(試算値))

(平成17年=100)



	平成19年		平成20年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
家計調査 ^{注3)}	98.2	99.3	102.5	97.2	95.8	96.6	96.9	95.4	98.0	94.8	95.7	95.6	97.6	
対前月変化率(%)	-0.5	1.1	3.2	-5.2	-1.4	0.8	0.3	-1.5	2.7	-3.3	0.9	-0.1	2.1	
家計消費指数	98.8	98.6	102.1	96.6	97.7	96.8	97.3	95.8	98.8	95.5	97.0	95.4	-	
対前月変化率(%)	-0.2	-0.2	3.5	-5.4	1.1	-0.9	0.5	-1.5	3.1	-3.3	1.6	-1.6	-	

注4) 家計消費指数は、家計調査結果のうち毎月の購入頻度が少なく結果が安定しにくい高額消費部分を、家計消費状況調査の 結果で補完した結果を指数化したもので、これにより家計消費の動向をより安定的に把握することを目的としています。

なお,家計消費指数は,家計調査よりも後に公表する家計消費状況調査の結果を使用するため,家計調査の月分の結果を公表する時点(原則調査月翌月末)では,前月分の結果が最新となります。

季節調整の方法は、注3による方法と同じになります。ただし、推定の期間は、平成14年1月~19年12月となります。